



2017(平成29)年3月号

## 春 彼 岸

今年はや暖冬だったそうので、早咲きの桜が予定よりもかなり早く開花したようです。日中の気温も上がり、ようやく春がやってきます。春の到来とともに、花粉前線も上陸してきました。花粉症に苦しむ私としても、今年こそはと早めに対策をしております。皆さまはいかがでしょうか。

春の訪れは、またお彼岸の訪れとも言えます。お彼岸は、春分の日をはさんで7日間修行されます。彼岸はお浄土を表し、私たちの住む娑婆世界を此岸(しがん)と言います。此岸から阿弥陀さまのお浄土(彼岸)を尋ねていくということが、お彼岸を修行する本来の意味になります。

以前、あきる野市にある本願寺に勤めていた頃、お彼岸になると隣接する霊園にお墓参りをする方々の車が長蛇の列を作っていました。やはりお彼岸というのは、ご先祖を偲んでお墓参りをするためにあると思われるからでしょう。

もちろん、お彼岸にお墓参りすることが悪い訳ではありませんし、むしろ家族揃ってお参りすることは良いことだと思います。できれば、お墓参りだけではなく、お手次ぎのお寺へもお参りしていただきたいのです。それは、亡き先人を偲びながら、この私が仏法を聞かせていただくことが大切だからなのです。

お彼岸は7日間あると先述しましたが、これは迷いの世界である六道を超えるという意味もあります。六道というのとは、地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上の6つの世界のことです。自分の思う通りにならないと言って腹を立て、奪い合い殺し合うのが地獄。自分の気に入った物が手に入ると「まだ欲しい、まだ足りない」と言うのが餓鬼。「今が楽しければそれでいい、人の事は知るか。」というのが畜生。時には親ともいがみ合って修羅へ行く。他人の身になったかと思うと、いつの間にか自分が可愛い、自分こそが正義だと思ひ込むのが人間の世界。自分の思い通りになって有頂天になって、また落ちるのが天上界です。

私たちは、今人間界を生きていますが、地獄や餓鬼へいつ落ちてしまうかわからない、迷いの世界を繰り返している姿を六道輪廻といいます。

親鸞聖人は『教行信証』というお書物の中で、

「私たち迷いの世界に生きる者は、罪深い者であり、六道を輪廻している。その苦しみはいい尽くしがたい。しかし善知識に遇って、阿弥陀さまの本願の名号を聞くことができた。」(意訳)と仰せになりました。

縁があればどんな悪事にも手を染めてしまうこの私(親鸞聖人)が、阿弥陀さまのお慈悲の心を聞かせていただく先人の姿を通じて、自分が手を合わせお念仏する身になれたということを喜ばれたのです。

春のお彼岸には、多くの方がお墓参りに行かれることでしょう。墓前で手を合わせながら先立っていかれた方を偲びつつ、仏法を聞かせていただくご縁の場として、どうぞお寺へもお参りください。

# 仏事あれこれ

## 仏事のQ&A

Q. お焼香の正しい作法は？

A. おしいただかず一回だけ

焼香の作法は、各宗派によって少しずつ異なっているようですが、おおむね、次の二点がポイントになっています。すなわち、一つは、つまんだお香をおしいただくかどうかということ。もう一つは、お香をたく回数です。三回のところもありますし、2回のところもあり、一回もあります。

そんなわけで、自分の宗派の作法を知っていれば何でもないことなのに、知らないと案外、戸惑ったり、ぎこちなくなったりします。

浄土真宗本願寺派では、「お香はおしいただかない」で「回数は一回」です。

もう少し詳しく作法を述べますと…。

① 尊前（ご本尊の前）の二、三步手前で、軽く頭を下げる。

② 進み寄って、まず香盒の蓋を取ってその縁にかけ、お香を一回つまんで、お香は額におしいただかない。また、お香をつまむ前に合掌礼拝する必要はない。

③ 香盒の蓋をして、合掌礼拝する。

④ 礼拝が終われば二、三步後退して軽く頭を下げる。

以上が基本です。

### 新・仏事のイロハ』より抜粋

- ▶ 焼香はおしいただかず1回行う。
- ▶ 焼香の後に、合掌礼拝する。



## 書籍紹介

### 『65歳からの仏教』

これから仏教を学びたい、すべてのおとなのための入門書。



65歳は、今までの人生を振り返り、これからの生き方を考える分岐点です。そして、誰しも平等に訪れる「死」を意識する歳でもあります。

本書は、65歳から「死を迎える」までの人生の依りどころを、「仏教（浄土真宗）」に求めたいという方のための、仏教の入門書です。

釈尊や親鸞聖人の生涯、そして、実際に仏教と出遇い人生が変わった方々の体験を通して、きつとあたらしい生き方のヒントが見つかるでしょう。

※お求めは本願寺出版社へ

0120-464-583

定価 1,296円（税込）

# 2月行事の様子

## ★常例法座 2月12日(日) 13時～15時

寒さも少し緩んだ快晴のなか、常例法座を開催いたしました。正信偈をお勤めした後、ご講師・栢倉学法師よりご法話をいただき、22名の皆さまがお参りされました。

冬晴れの本堂



勤行「正信偈」



栢倉学法師



2月の誕生日の皆さま



ご講師の栢倉先生は、約1年半ぶりのご縁となりました。今回は独身でしたが、この度のご縁ではご結婚され、新婚ホヤホヤで幸せいっぱいの表情でした。ご法話にも幸せがにじみ出るお取次ぎで、有り難くお聴聞させていただきました。  
(懐かしいような、羨ましいような…)

平成29年 年回表	
1周忌	平成28年
3回忌	平成27年
7回忌	平成23年
13回忌	平成17年
17回忌	平成13年
23回忌	平成7年
25回忌	平成5年
27回忌	平成3年
33回忌	昭和60年
50回忌	昭和43年

平成29年の年回表  
(ご法要のお申し込みをお忘れなく)

約七年ぶりに当会館奉讃会主催の日帰り研修バスツアーを開催いたします。詳細については、四月頃改めてご案内いたします。今回は、埼玉県のある寺院参拝並びに観光を計画しております。皆さま振るってご参加ください。

## お知らせ

日帰りバスツアー開催!

期日 平成29年6月25日(日)

場所 埼玉県内の寺院参拝・観光

# 東久留米会館の 行事案内

—Schedule—

## ▶ 3月の行事予定

### 東日本大震災7回忌法要

3月11日(土) 午後2時46分～

今年で7回忌法要となります。  
震災によって亡くなられた方々の追悼  
法要をお勤めいたします。

### 親鸞聖人御命日お晨朝総参拝

3月16日(木) 午前7時～

月に1度、朝のお勤めにお参りしませんか？  
お供物のおさがりをプレゼントいたします。

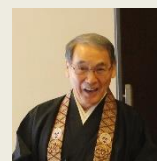
### 春季彼岸会

3月20日(月) 午後1時～

ご講師 山崎 龍明師

(東京都 法善寺)

心に彼岸(お浄土)を思い、  
お聴聞いたしましょう。



### 第4回キッズサンガ子ども会

3月25日(土) 午前10時～

キャンドル作り、宝探しを行います。  
小中学生対象です。小さなお子さまは、  
保護者同伴でご参加ください。

## ▶ 4月の行事予定

### はなまつい

4月16日(日) 午前10時～  
午後1時～

お釈迦さまのお誕生日をお祝いする行事です。  
午前の部はお子さま対象、午後の部は大人対象  
となります。ご家族お揃いでお参りください。

東久留米会館会報 「ともしび」  
発行日 2017年3月1日 第251号  
発行者 安邊 泰教  
住所 東京都東久留米市柳窪5-8-30  
電話 042-474-6787

### 編集後記

長年使っていた紙折り機が故障して、全く機能しなくなったため、この度新たに購入しました。故障してからのというものの、寺報を手折りしていましたが、結構時間かかるものです。新しい紙折り機の導入により、仕事効率が大幅アップです。とは言ったものの、納品が今月末なので、今号までは、手折りでのお届けです。  
(安)

### お晨朝お休みのお知らせ

3月4日(土)・5日(日)・  
6日(月)  
3日間お休みさせていただきます。